

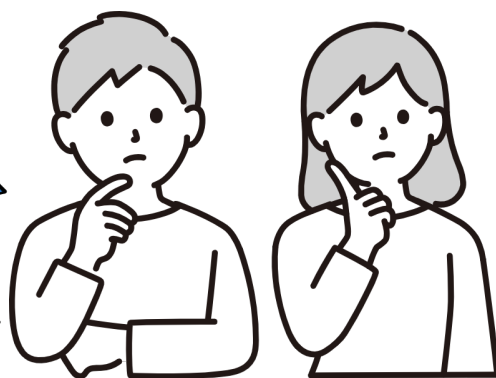
研究者が知っておくべき 研究戦略立案のコツ

～社会実装への道編～

研究成果を社会実装に
つなげる視点とは？

夢を実現するための
普遍的な戦略は
あるのだろうか？

研究者である自分
の夢は何？問い直
してみようか？



起業してみたいけど
私できるかしら？

起業した人、実際
どうやってやって
いるの？

まず何からはじめれ
ばいいのかしら？

2025.10.10 金

要事前学習(e-learning:約2時間)

13:00 ▶ 17:00 (12:30-受付)

会場 順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス
7号館1階カンファレンスルーム
(〒113-8421 東京都文京区本郷2-1-1)

ハイブリッド開催
会場/オンライン(Zoom)
会場定員 **30名**

対象 医師・歯科医師
※どなたでも参加できます

参加費 無料
※交通費・宿泊費は参加者負担

ファシリテーター: 今野 浩一 氏

PMラボ ポジティブ・インテンション 代表
日本臨床試験学会将来構想委員、京都大学大学院医学研究科非
常勤講師、北里大学大学院医療系研究科非常勤講師、PMI認定
Project Management Professional(PMP)、PMAJ認
定プロジェクトマネジメントスペシャリスト(PMS)



講師

柳生 茂希 先生

京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学
信州大学 学術研究・産学官連携推進機構

講義「研究成果を社会に届けるために:
日本発CAR-T細胞の臨床実装経験から
学ぶ研究戦略」



—— プログラム ——

13:00-13:10	開会挨拶/事務連絡
13:10-13:50	オリエンテーション グループダイアログ
13:50-15:50	講義 ディスカッション/質疑応答
15:50-16:20	グループダイアログ
16:20-16:50	全体共有
16:50-17:00	閉会挨拶

「良いサイエンス」だけでは社会は動かない。

社会実装を見据えた“研究戦略”がなければ、優れた成果も“Valley of Death”に埋もれてしまう。

アカデミア発のCAR-T細胞を臨床応用へ導いた開発経験から、研究成果を社会に届けるために 研究者が持つべき視点
と戦略を共有したい。(柳生茂希)

お申込み・詳細

申込締切: 2025年9月30日(火)

<https://jcrtc.juntendo.ac.jp/news/14903/>

